



株式会社Factory 長崎本社

- 本社所在地：長崎県長崎市
- 事業概要：港湾土木事業、一般土木事業、建築工事、浚渫工事、とび、土工工事、水道施設工事、飲食店、小売業ほか
- 常時使用する従業員：64人（25年5月現在）
- 現在の売上高：16億円（2024年6月期）
- 法人番号：2310001015435
- Web：https://factoryinc.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
山本 清和

風景をつくる。

建物を建てる。河川や港を整備する。防災対策を施す。私たちが取り組む建設事業は、そうやって住みやすいまちを築くだけではありません。美しい風景を未来につなぐ。お客様の笑顔や安心をうみだす。地域の雇用や産業をまもる。建設業に取り組みながら地域の風景をつくるのが、私たちの仕事です。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

港湾・浚渫工事分野での技術力を活かし、公共事業の大型案件を安定的に受注する。また、人材育成とDX推進に力を入れ、施工効率と利益率を向上させる。2035年の売上高達成に向け、年率20%程度の成長を目指す。

課題

- ・技術職・現場管理者などの若手人材確保と定着
- ・地方建設業界の高齢化と担い手不足により、施工能力の維持が課題
- ・工事単価や資材費の高騰に伴うコスト管理リスクの増大
- ・DX・ICT施工の導入にかかる初期投資負担と習熟への時間的コスト

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

港湾工事などの専門性の高い主力事業を軸に、設計・維持管理など中核分野の拡大と高付加価値化を強化する。また、M&A・提携による事業規模拡大を行い、地域業者との提携、買収による施工エリア・業種の拡張を目指す。異業種への進出も積極的に行い、新市場への展開を試みて、組織として前例にとられない成長をしていく。

実施体制

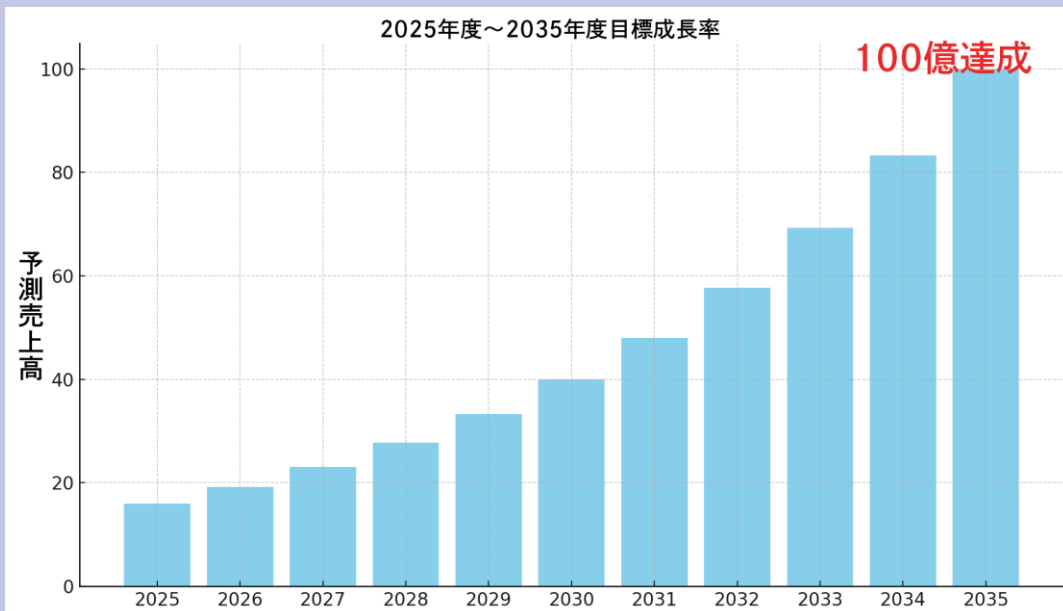
- ・経営戦略室を新設し、中長期の成長戦略とKPIの設計・進捗管理、M&Aや新規事業の推進を促す。
- ・人材育成プログラムを体系化し、外部研修と資格取得支援を制度化する。
- ・10年計画で短期、中期、長期に段階化したロードマップを作成。フェーズごとに適切な戦略を策定し、実行する。

売上高100億円実現に向けたビジョンと計画

株式会社Factoryは、創業から66年の歴史を有する建設企業です。創業地である五島市から長崎市へ本社を移転したことを機に、2020年に全面的なリブランディングを実施し、社名およびロゴマークを現代的なデザインに刷新いたしました。当社は、公共工事を主要事業とし、最近ではテレビドラマでも話題となった軍艦島（端島）の港湾工事や長崎の観光名所である稲佐山の整備工事などに携わっております。

後継者不足に直面している建設業界においては、先端技術の導入により作業の効率化を進めるとともに、休暇取得を推奨するなど、働きやすい環境づくりを推進し、若者や女性の雇用拡大に努めております。これらの取り組みを通じて、次世代に向けた持続的な発展を目指してまいります。

また、五島市においては、地元産の蕎麦粉を使用した蕎麦専門店の開業を始め、2028年度には宿泊施設の創業も予定しております。さらに、長崎市内では五島列島の特産品を扱うアンテナショップを運営し、地域創生事業に積極的に取り組むことで、事業規模としてはまだ僅かですが地域の雇用の創出にも寄与しています。「風景をつくる。」をスローガンに、建設業の枠にとどまらず、地域の皆さまとともに持続可能なまちづくりに貢献し、多角的な視点から100億円企業への成長を目指して精進してまいります。



- ・ 目標成長率20%/年
- ・ 2025年～2028年まで基礎構築フェーズ（前期）
2029～2032年までを拡張フェーズ（中期）
2033年～2035年を跳躍フェーズ（後期）とした
マイルストーン設定で成長を目指す。